

まなび たのしむ びじゅつかん

かわら美術館では、こどもたちにも、おとなたちにも楽しんでいただけるようなイベントを行っています。きっとみなさんにとって、新しい発見!! があったり、一緒に参加した人ともっと仲良くなったり、歴史や芸術を好きになったりする機会になるはずです。お友達やご家族で誘いあわせて、ぜひ遊びにきてくださいね。

お問合せ・申込み先 TEL 0566-52-3366 高浜市やきものの里かわら美術館

2020.
8 Aug
9 Sep
10 Oct
うしん 1

瓦の音楽コンサート

8.8 土 開場 10:30 開演 11:00 終演予定 12:30	どなたでも 定員 70名	チケット料金 300円(小学生以上) 1階ミュージアムショップにて お買い求めください
	持ち物 音の鳴るもの	7.10(金) チケット販売 電話予約開始

出演 野村誠(作曲家/音楽家) やぶくみこ(音楽家)
 特別出演 有住佐兵衛(ギター) 有住裕乃(瓦楽器・パーカッション)
 演目 『津井にきた』『三河淡路同盟』、紙芝居『古東領左衛門の話』ほか
 協力 NPO法人 淡路島アートセンター 協賛 高浜商店振興会



瓦をパチで鳴してみると…いい音色♪ 淡路瓦に魅せられた野村さんは2013年、演奏に瓦だけを使った「瓦の音楽」の作曲を開始。2020年2月には、野村さん・やぶさんかわら美術館へお招きし「瓦の音楽」のコンサートを開催。(※内容は右にまとめています。)再演を切望するみなさんの声、出演・協力者の「瓦の音楽」への情熱を受け「屋根の日」である8月8日「瓦の音楽コンサート」を開催します!今回は、新たに淡路島在住の有住ご夫妻にもお越しいただき、津井のみなさんが作成した、音楽つきの紙芝居『古東領左衛門の話』もお届けします。このお話は、津井の庄屋・古東領左衛門が三河の浪人・松本奎堂を含む幕末の志士たちとクーデターを起こした歴史を題材にしています。津井と三河は縁で結ばれているようですね。

セッション(即興演奏)を楽しむ / みんなで瓦の音楽隊になろう

講師 野村誠(作曲家/音楽家)
 やぶくみこ(音楽家)



8月8日のコンサートで、「瓦の音楽隊」としてセッションにチャレンジしてみませんか? 出演者のみなさんと音や音楽を奏でて楽しみましょう。
 ※出演者のみなさんは遠方のためオンラインツールを利用します。

小学3年生以上 定員 10名 参加費 200円 材料費・保険料	8.2 日 13:30 ~ 15:00 ※受付 13:15 ~ 7.11(土) 申込受付開始
--	---

記念すべき 淡路瓦と三州瓦の コラボレーション♪

2020.

2.17 日

終了

第3回 夜空にキラめく みんなのオリオン座コンサート

「やさしくて、どこか懐かしい音色が淡路と三州をつないでくれる…」



出演
 野村誠(作曲家/音楽家)
 やぶくみこ(音楽家)

協力
 NPO法人淡路島アートセンター
 愛知県陶器瓦工業組合・三州瓦工業協同組合

みなさんよくご存知の通り、三州(高浜市周辺)は瓦の産地として全国的にも有名ですが、淡路(兵庫県南あわじ市津井)も瓦づくりが盛んなことで有名です。淡路で生まれた「瓦の音楽」を三州でも紹介し、「瓦の産地・地域をつなげる」を目指してコンサートを開催しました。三州で「瓦の音楽」を披露するのは初めてでしたから、みなさんもきっと「どんな音楽、どんなコンサートなんだろう?」とドキドキワクワクしながらご来場になったことでしょう。「瓦の音楽」CDに収録されている『津井にきた』『棧瓦賛歌』など6曲と、淡路瓦と三州瓦を使った即興演奏の『三河淡路同盟』など3曲に加えて、野村さん・やぶさんと一般参加者・高浜高校吹奏楽部のセッション披露もあり、盛り沢山で贅沢なコンサートとなりました。フィナーレになるにつれ、出演者と来場者の垣根が次第になくなっていき、私たちがひとつの生き物になったような、あるいは全員で「音楽」という生き物を生んだような感覚が湧きあがりました。かわら美術館スタッフも自然と涙が流れたとか…。

みなさんの声

- ◆すばらしい取組みだと思います。瓦にこんなに「イヤシ」があるのだと初めて知り、うれしいです。(40代)
- ◆いいコンサートです。ほんとうにありがとうございました。楽しかったです。CDで楽しみます。合同演奏もとてもよかったです。(70代)
- ◆それぞれの楽器の音色に同じものがないのに、みんなで奏でる曲(音)がとてもすてきで感動しました。今日聴いた音色がもう二度とないと思うと本当に胸があつくなりました。(40代)
- ◆とても良かったです。かわらの種類がちがうだけで音がちがってとてもよかったです。(10代)
- ◆初めて瓦の楽器の存在を知り、コンサートに来ましたが、とてもきれいな音で味わい深いものでした。瓦の種類・パチの種類で音の違いも楽しめました。野村さん・やぶさんの人柄にもひかれました。(30代)
- ◆たたく強さをかえたりして、音をひょうげんしていいと思いました。(小学生)
- ◆もう、感動。クライマックス!! 最高ですよ。(50代)
- ◆また高浜へ来てください。(20代)

哲学対話「きてみる?きいてみる?みんなのダイアログ vol. 5」

哲学対話と聞いて「なんだか難しそう…」と思った人? そんなあなたにこそ参加してもらいたいのがこちら!

9.13日 16:00 ~ 18:00 ※受付 15:45 ~ 8.13日 (木) 申込受付開始	どなたでも 定員 20名	講師 安本志帆 (みんなのてがつく CLAF A・主宰)
	参加費 200円	26歳以上の方は 「手鑑帖と鬼師展」チケット (半券可)を ご提示ください



ちいさなお子様から10~20歳代の学生さん、働き盛り & 子育て世代からシニアまで...どなたでも大歓迎です。当日、展覧会を鑑賞した後で、感じたこと・考えたことを交流させながら、自分の気持ちやみんなの考えていることに、ゆっくり、じっくり向き合ってみませんか? ちょっと肩の力を抜いて、いつも自分自身に課している役割や肩書への意識を取り払って対話してみると、「どんな人も平等なひとりの人間」「私たちは対等な関係」であると改めて気付かされます。集まったみんなで「答えのない問い」についてゆるゆると考えを巡らせて楽しみましょう。対話の進行役は、犬山市や椋山女学園大学附属幼稚園クラスをはじめ全国各地で、「こども哲学」の実践・進行役を務めている安本志帆さんです。

vol. 1 2019. 8.24日 (土) 終了	vol. 2 2019. 12.15日 終了	vol. 3 2020. 2.29日 (土) 終了	vol. 4 オンライン開催 / 2020. 5.30日 (土) 終了
------------------------------------	---------------------------------	------------------------------------	---

- ◆実際に哲学対話に初めて参加でき良かった。愛知でもこんな催しができるのだと未来が明るくなりました。(30代)
- ◆特に、普段かかわることの少ない子どもやお母さんの意見はよくひびきました。(30代)
- ◆自分の思考に柔軟性がなくなっていることに気付いた。また、子どもたちの面白い発想がとても楽しかった。(30代)
- ◆いつも考えないようなことを考える時間をもてた。1つのことについていろいろな意見を聞くことができ世界が広がった。(40代)
- ◆大学では理系を学んでいて定まった答えを求められるし自分自身も定まった答えを求めているが、答えの無いものを考えるのがおもしろかった。(20代)
- ◆すごかったのしかったです。しらない人はなすことはすごいと思います。つだなあと思いました。(小学生)
- ◆とても楽しかったです。もっと時間をかけて掘り下げたい気がしましたが、いろいろな論点が出て、考えるヒントをたくさんもらった感じです。(不詳)

みなさんの声

こどもワークショップ 鍛冶職人にチャレンジ!

小・中学生 向け 定員 各回 10名 参加費 700円 材料費・保険料	9.27日 ①10:00 ~ 12:00 ※受付 9:45 ~ ②14:00 ~ 16:00 ※受付 13:45 ~	講師 浅野太郎 (浅野鍛冶屋横座・御刀鍛冶工) 竹内征輝 (浅野鍛冶屋・鍛冶工) 8.27日 (木) 申込受付開始
--	---	---

刀鍛冶(刀づくりの職人)をかかわら美術館へお招きし、はがねきた鋼の鍛え方を実演しながら紹介していただきます。さらに、参加者のみなさんにも鍛冶体験にチャレンジしていただきます!もちろん、完成したものはお土産としてどうぞ。またとない機会です。お見逃しなく!

最新情報はネットをチェック



かわら美術館のイベント情報をメールでお届けします!登録はこちら



- ①左のQRコードを読み込む
- ②ブラウザで開く
- ③「メール作成画面はこちら」をクリック→メール「送信」

1万5千冊をデザインした、装幀者・菊池信義と、本をつくる人々のドキュメンタリー(94分)

映画『つつんで、ひらいて』上映会

8.16日 ①10:00 ~ ②12:30 ~ ③14:45 ~ ※開場・受付は 各回 15分前~	どなたでも 定員 各回 40名 参加費 200円	10.11日 ④10:00 ~ ⑤12:30 ~ ⑥14:45 ~ ※開場・受付は 各回 15分前~
---	--------------------------------------	--



© 2019 「つつんで、ひらいて」製作委員会

26歳以上の方は「手鑑帖と鬼師展」チケット(半券可)をご提示ください

かわら美術館では、開催中の展覧会とちょっとだけつながりをもたせて、上映会を開催しています。8月1日オープンの展覧会「手鑑帖と鬼師展」には、映画『つつんで、ひらいて』を組み合わせました。今回は、鬼師(鬼瓦をつくる職人)も装幀者(本のデザインをする人)も「つくる」手仕事をしている...!! というつながりです。「つくる」のが得意な人もそうでない人も「読者が思わず手に取る美しい本」が生まれる、その舞台裏をのぞいてみませんか?